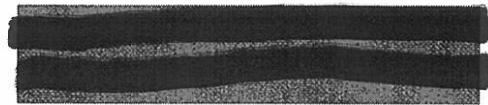


寄せられた意見

No. 22

| | | | | | |
|-----|-----------------|----|-----|------------|-----|
| 受付日 | H17. 3.15 | 年齢 | 48歳 | 居住 市町村名 | 下川町 |
| 件名 | 天塩川 河川整備についての意見 | | | | |

天塩川 河川整備についての意見 平成17年3月15日




私はサンルダムが下川町の未来に大きな恵みをもたらすと期待しています。町民の大多数も治水対策としてサンルダムに賛成していますし、ダムの周辺整備にも楽しい期待をもっているようです。昭和40年のころは、当然プールもないので川で泳ぐのが当たり前、川は小学生、中学生にとってはかけがえのない夏の遊び場でした。

最近の名寄川は春の増水時の水量はものすごいものですが、夏の濁水時には見るも無惨なほど川の様相は一変します。豊かな川とは、水量のある程度一定した中での川岸と調和した風景と機能にあると思います。ダムによって昔のように豊かな川が、もっと安全に、遊びの場や生活の憩いの場を取り戻してくれるものと期待しています。

一握りのダム反対派の意見は声大きい故に注目されがちですが、自然保護という優しい言葉の裏に彼らの欺瞞が見え隠れしていると感じているのは私だけではないはずです。

経済だとか、資産税がはいるだとか、そんな小さな事でなく、川が、川本来の力を発揮したとき、下流域のものたちを豊かにする力が川にはあるはずです。文明はいつも豊かな川と水の地域から発祥していることからわかるはずです。

※  箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています。